

**241** 多剤耐性腫瘍細胞の  $^{99m}\text{Tc}$ -ECD 取り込み  
小西章太、一柳健次 (福井県立病院 放)  
絹谷清剛、横山邦彦、道岸隆敏、利波紀久 (金沢大 核)  
P388 マウス単球性白血病細胞の多剤耐性株  
P388/ADR と薬剤感受性株 P388/S について  $^{99m}\text{Tc}$ -ECD  
の取り込みをインビトロで検討した。各の細胞を培養  
液中で  $^{99m}\text{Tc}$ -ECD と室温でインキュベーションし、それ  
ぞれの取り込みを経時的に測定した。またベラパミル  
100  $\mu\text{M}$  の存在下での取り込みも観察した。  
P388/ADR の  $^{99m}\text{Tc}$ -ECD 取り込みは P388/S に比べ  
てやや低く、細胞からの比較的はやい洗い出しが認めら  
れた。またベラパミルの存在下では P388/ADR の取り  
込みが促進された。 $^{99m}\text{Tc}$ -ECD は P 糖タンパクによっ  
て細胞外へ排出されている可能性が示唆された。

**242**  $^{111}\text{In}$  標識血小板シンチグラフィの血栓性疾患  
における有用性の検討  
宮崎知保子、久保公三、斎藤絵里、佐藤朝之、塚原亜希子、  
作原祐介 (市立札幌病院 画像診療)  
血栓性疾患が疑われた42例に、45回の $^{111}\text{In}$ 標識血小板シ  
ンチグラフィが施行された。男性20例、女性22例で平均年  
齢57.1 $\pm$ 16.8歳、17回での平均血小板標識率は66.8 $\pm$ 14.8%  
であった。心疾患10症例中陽性所見を示したのは1例のみ  
であった。肺塞栓症12症例(13検査)で胸部に陽性所見が  
みられたのは5症例であったが、10症例では下肢などに陽  
性所見を示した。動静脈血栓を疑われた7症例では5例で  
陽性所見を示し、血小板減少症10症例12検査で、慢性DIC  
を伴った6例はすべて陽性を示した。その他、抗リン脂質  
抗体症候群2例、原発性肺高血圧症1例ではいずれも陰性  
所見であった。心臓疾患や肺塞栓症では、血液プールの像に  
障害され、判定困難症例が多く経験された。

**243** 潰瘍性大腸炎とクローン病における  $^{99m}\text{Tc}$ -白  
血球イメージングの診断能  
油野民雄、斎藤泰博、秀毛範至、山本和香子、薄井広樹  
(旭川医大 放)、佐藤順一、石川幸雄 (同 放部)、  
綾部時芳、高後 裕 (同 3内)  
炎症性腸疾患である潰瘍性大腸炎とクローン病におけ  
る  $^{99m}\text{Tc}$ -白血球イメージングの診断能を検討した。潰瘍  
性大腸炎35例とクローン病10例における白血球イメージ  
ングの陽性率は、それぞれ24例の69%と2例の20%であり、  
潰瘍性大腸炎で有意に高率に陽性結果を示した。ヒトの  
炎症性腸疾患モデルである2,4,6-trinitrobenzene  
sulfonic acid (TNBS) 惹起性ラット大腸炎で検討した結  
果、TNBS投与4日後(潰瘍性大腸炎モデル)では  $^{99m}\text{Tc}$ -  
顆粒球の集積を認めたのに対し、投与3週後では  $^{99m}\text{Tc}$ -  
リンパ球の集積を認め、主たる浸潤細胞の相違が、上記  
診断成績に大きく関与していることが推察された。

**244** 癌患者のQOL、性格、血中カテコラミン値と  
局所脳血流量の関係  
小森 剛、松井律夫、足立 至、中田和伸、清水雅史、  
末吉公三、橋林 勇 (大阪医大・放)  
放射線治療中の癌患者7名(男・女=3・4 平均53.3歳)に  
おいて、局所脳血流量とQOL、性格、血中カテコラミン値  
の関係を検討した。QOLは栗原式QOL質問票、性格は東大式  
エゴグラムを用いて評価した。局所脳血流量はI-123 IMP  
を用いたARG法で測定した。その結果、QOLと局所脳血流量  
の間には有意な相関はなく、エゴグラムのなかでは  
Critical Parentと右側頭葉血流が最もよい相関を示した  
( $r=0.895$ ,  $p<0.01$ )。カテコラミン値はドーパミンと左前  
側頭葉( $r=0.867$ ,  $p<0.01$ )、左上側頭葉( $r=0.899$ ,  $p<0.01$ )  
右上後頭葉( $r=0.896$ ,  $p<0.01$ )でそれぞれ有意な相関を示  
した。癌患者の性格および血中ドーパミン値が局所脳血  
流量に関係している事が示唆された。